



Newspaper in Education

# 静岡新聞で学ぼう

2023年 5月31日 朝刊



## 世界かんがい遺産

記事を読んで、問いに答えましょう。

①国際かんがい排水委員会で登録の可否が決まる世界かんがい施設遺産には、どのような登録条件があるのか。次の語句を必ず使って、説明しなさい。

< 利水施設 >

[ ]

②世界かんがい施設遺産候補となった富士宮市と長泉町のそれぞれの用水とは、どこか。

富士宮市 ( )

長泉町 ( )

③前問②のそれぞれの用水には、建設された当時としては高度な技術が使われている部分があった。それぞれの用水で使われた技術の内容を具体的に説明しなさい。

富士宮市 [ ]

長泉町 [ ]

農林水産省は30日、国際かんがい排水委員会（ICID）日本国内委員会が世界かんがい施設遺産の候補として、北山用水（富士宮市）と本宿用水（長泉町）の県内2施設を含む4施設を選んだと発表した。11月にインドで開催されるICID理事会で登録可否が決まる。



世界かんがい施設遺産の候補に選ばれた①富士宮市の北山用水②長泉町の本宿用水

## 北山、本宿用水 候補に

富士宮

長泉

## 11月登録可否

芝川を水源とする北山用水は、1582年に北山本門寺の願いを受けた徳川家康が開削を命じたとされる。弓沢川までの全長約8.5キロの区間に12カ所の分水口が設けられ、農業や防火など幅広い用途の水を提供。富士山麓に点在する侵食谷を通過する掛け樋（こい）、埋め樋は当時、革新的な技術だったという。

水がなければ米が作れない。今も地域に欠かせない水」と言う。委員会では定期的に水路の監視とごみ拾いなどを続け、「しっかりと後世に引き継ぎたい」と思いを新たにしている。本宿用水は、黄瀬川の「鮎壺の滝」上部にある新井堰（せき）から取水し、延長5400以上の隧道（すいどう）と4800以上の水路で構成する。降水時に暴れ川となる黄瀬川は稲作に向かない。

そのため、領主の天野三郎兵衛康景が1603年に完成させた。隧道通水の水利や鉄のノミを使った人力の掘削、あんどんを使う測量など高度な技術が結集し、67年後の深良用水（縮野市）建設の手本にもなった。

現在も本宿共有財産等管理委員会や本宿部農会など有志が維持管理し、水田に安定供給する。申請したグラウンドワーク三島の渡辺豊博専務理事は「若い人にはほとんど知られていない。イベントを通じて、地域の歴史を広めたい」と意気込んだ。

理委員会や本宿部農会など有志が維持管理し、水田に安定供給する。申請したグラウンドワーク三島の渡辺豊博専務理事は「若い人にはほとんど知られていない。イベントを通じて、地域の歴史を広めたい」と意気込んだ。

（経済部・金野真仁、東部総局・菊地真生）

年 組 名前

作問者：NIEアドバイザー

伊藤 大介（静岡聖光学院中学校・高校 教諭）（中学校～高校／社会、総合）



Newspaper in Education

解答例

# 静岡新聞で学ぼう

2023年 5月31日 朝刊



## 世界かんがい遺産

芝川を水源とする北山用水は、1582年に北山本門寺の願いを受けた徳川家康が開削を命じたとされる。弓沢川までの全長約8.5キロの区間に12カ所の分水口が設けられ、農業や防火など幅広い用途の水を提供。富士山麓に点在する侵食谷を通過する掛け樋(こい)、埋め樋は当時、革新的な技術だったという。

北山用水運営協力委員会の石川雅洋会長は「良質な

水がなければ米が作れない。今も地域に欠かせない水」と言う。委員会では定期的に水路の監視とごみ拾いなどを続け、「しっかりと後世に引き継ぎたい」と思いを新たにしている。

本宿用水は、黄瀬川の「鮎壺の滝」上部にある新井堰(せき)から取水し、延長5400以上の隧道(すいどう)と4800以上の水路で構成する。降水時に暴れ川となる黄瀬川は稲作に向かな

いたため、領主の天野三郎兵衛康景が1603年に完成させた。隧道通水の水利や鉄のノミを使った人力の掘削、あんどんを使う測量など高度な技術が結集し、67年後の深良用水(縮野)建設の手本にもなった。

現在も本宿共有財産等管

理委員会や本宿部農会など有志が維持管理し、水田に安定供給する。申請したグラウンドワーク三島の渡辺豊博専務理事は「若い人にはほとんど知られていない。イベントを通じて、地域の歴史を広めたい」と意気込んだ。

世界かんがい施設遺産

## 富士宮

## 長泉

# 北山、本宿用水 候補に

## 11月登録可否

世界かんがい施設遺産の候補に選ばれた①富士宮市の北山用水②長泉町の本宿用水

農林水産省は30日、国際かんがい排水委員会(ICID)日本国内委員会が世界かんがい施設遺産の候補として、北山用水(富士宮市)と本宿用水(長泉町)の県内2施設を含む4施設を選んだと発表した。11月にインドで開かれるICID理事会で登録可否が決まる。



記事を読んで、問いに答えましょう。

①国際かんがい排水委員会で登録の可否が決まる世界かんがい施設遺産には、どのような登録条件があるのか。次の語句を必ず使って、説明しなさい。

< 利水施設 >

例 建設から100年以上経過して、歴史的価値の高い利水施設であること。

②世界かんがい施設遺産候補となった富士宮市と長泉町のそれぞれの用水とは、どこか。

富士宮市 ( **北山用水** )  
長泉町 ( **本宿用水** )

③前問②のそれぞれの用水には、建設された当時としては高度な技術が使われている部分があった。それぞれの用水で使われた技術の内容を具体的に説明しなさい。

富士宮市:  
**富士山麓に点在する侵食谷を通過する掛け樋や埋め樋があったこと。**

長泉町:  
**鉄のノミを使った人力による掘削があったり、あんどんを使う測量があったりしたこと。**

年 組 名前

作問者:NIEアドバイザー 伊藤 大介 (静岡聖光学院中学校・高校 教諭)(中学校~高校/社会、総合)